

日本一のイ草の産地として有名な八代平野、
平家落人の里で知られる泉村、
しょうが・種山石工の東陽村、
そして日奈久温泉など、
八代には個性ある地域が数多くあります。
このような特性を生かしながら八代の日本一づくり運動は、
地域の活力を求め具体的な展開を
見せはじめました。

自然と産業の調和。 活発化する、八代地方の 日本一づくり。



八代と言えば、何といっ
ても「イ草」です。八代地
域だけで、実に全国の六
三パーセントを生産して
いますが、今までは生産中
心で、加工技術の方は遅れ
がちでした。そこで、生
産から加工まで名実ともに
日本一の「イ草産地」
八代をめざして、「イ草

加工技術の向上で、
し運動」が
にわかに動

加工技術の向上で、 新しいイ草産業を振興！

■「八代いしん青年隊」登場
き出しています。

地域おこしの火つけ役として、結
成されることになった「八代いしん
青年隊」。イ草振興の「イ草」で八代
の「維新」を名付けられたこのユ
ニークなグループ。行政と民間の垣
根を越えた青年たちの集まりで、こ
れからの活動が期待されます。

また、イ草（八代市）と間伐材（泉

村）の組み合わせで新製品の開発を
進めている団体もあります。八代市
のイ草振興協議会と泉村の「木工
品生産組合」では、今、「畳ベンチ」
や「畳イス」それに「箱畳」など、
時代のニーズに合った新製品が研究
されています。果が、東京で開いた
熊本展でも、洋風インテリアなど若
い層を狙った新しいイ草商品が大変
な人気を集めるなど、新分野の開拓
に夢がふくらみます。

今後、熊本のイ草は、県の試験場
で開発された新品種「くまが
わ」に切り換えられています。

中心とした産業の振興で
地域活性化を進めていこうというの
が狙いです。

魅惑的な「平家琵琶」の音色が流
れる中、歴史と伝説が甦る「平家伝説
の里」へ是非出かけ
てみませんか。



美しい自然に、 伝説のロマンが漂う。

源平合戦で知られる平家は、今か
らちょうど八百年前に滅亡しました。
その落人が住みついたといわれる、
「五家荘」を中心に、自然美あふれる
秘境と平家伝説のロマンを生か
した個性ある地域づくりが進ん
でいます。

秋の紅葉時をはじめ樅木のつ
り橋、せんだん轟の滝などの名
所には毎年多くの人々が訪れま
す。

日本の秘境「平家伝説の里」づくり

地区に古代民家の復元が行われ、素
朴さを売りものとした特産品の即売
などが考えられています。それらを
結ぶ観光ルートの設定など、観光を



歴史ある石の文化と、 ピリリと味な産品づくり。

■しょうがの里と種山石工
のふるさとづくり

肥後の石工といえば、皇
居の二重橋をはじめ数多く
の石橋を建造したことはあ
りにも有名ですが、その技
術の源が種山村（現東陽村）の
石工たちであることをご存知で
しょうか。

今、東陽村では、この「石工」



と、県内一の生産量と高
品質を誇る「しょうが」
を組み合わせたユニークな村づ
くりを進めようとしています。すて
きに、しょうがについては、
味噌づけ、和紙等
への取り組みのほ
か、本物志向のブームをと
らえた新しい産品づくりの
検討も進められています。
二面に広がるしょうがの緑と石がかも
し出す歴史あるふるさとづく
りをめざす東陽村には新
しい息吹が感じられます。



ふるさと宅急便

●竜北町
みかん類
（晩白柚、ネーブル、はっさくほか）
.....12月中旬～3月
なし.....8月～10月
（お問い合わせ先）八代吉野農協
☎0965-62-2911



人々の夢を広げる イベントづくり。

■スポーツ航空祭と特産品まつり

「大空を自由に飛びたい」これは
太古の昔からの人間の願望です。
こんな願望を満たしてくれるのが
毎年秋に八代外港で開かれるスポー
ツ航空祭で
す。

ター、マイクロライトなど様々な自
家用飛行機のフライトやスカイダイ
ビングなどが大空いっぱいになり広
げられます。また、ふるさと
の良さを再発見の名のもと、
豊富な特産物の展示即売も
行っており、地域の力の
結集が感じられます。
今後一段とグレード
アップされ、アマチ
ユアによるスポーツ航空
祭としてどこにもない手づく
りによる日本一のイベントと
して育つよう頑張っています。

